

講座のねらい

「科学的な体験、自然体験の充実」は、学習指導要領理科の改善の柱のひとつとなっています。
 中学校理科の授業における、科学的な体験、自然体験の充実を図る指導について理解を深める講座です。体験活動を授業の中で効果的に展開するための様々なアプローチを紹介します。

対象・定員

教諭
 中学校 14名

研修のポイント

・教材理解
 ・指導技術

受講を期待する対象者

「体験活動の際の安全管理」、「野外学習による自然体験」など、理科における体験活動の充実を考えている方

事前研修

・道研Webページにアップロードする資料による研修

持ち物

・白衣 ・野外観察に適した服装 ・飲料水 ・防虫スプレー

8月6日(木)

(8:50~)	受	付
(9:15~)	開講式・オリエンテーション	
(9:45~)	講義・演習	
	科学的な体験、自然体験の充実を図るために 体験活動における安全管理と事故防止	
	・理科薬品の取扱いと事故防止	

(10:45~)	実	習
	地学領域における野外観察の事前学習	
	・安全な野外観察を行うために ・野外観察のための「ものづくり」	

(13:00~)	実	習
	生物・地学領域における野外観察	
	<ul style="list-style-type: none"> ・水辺の動植物の観察 ・川原における生物調査 など ・野外における地層や岩石の観察 ・自然情報を読み取り考察させる方法 ・ICTを活用した観察方法 など 	



8月7日(金)

(9:00~)	実	習
	野外学習で採集した試料の活用法	
	<ul style="list-style-type: none"> ・採集した動植物試料の効果的な活用法 ・採集した岩石・鉱物・化石試料の効果的な活用法 	

(11:00~)	実	習
	生物領域における野外観察の事前学習	
	・安全な野外観察を行うために	

(13:00~)	実	習
	生物領域における野外観察	
	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な自然環境の調査 ・植物の体のつくりの観察と分類 など 	



(15:30~)	研修の振り返り	
----------	---------	--

閉講 16:00